令和６年（2024 年）の摩周の火山活動

札　幌　管　区　気　象　台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○噴火警報・予報の状況、2024 年の発表履歴

2024 年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）

○2024 年の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図１～３）

７月11日に国土交通省北海道開発局の協力により上空からの観測を実施しました。これまでの観測と同様に噴気や地熱域は認められず、地形、湖面の状況や植生なども前回の観測（2021年７月）と比べて特段の変化はありませんでした。

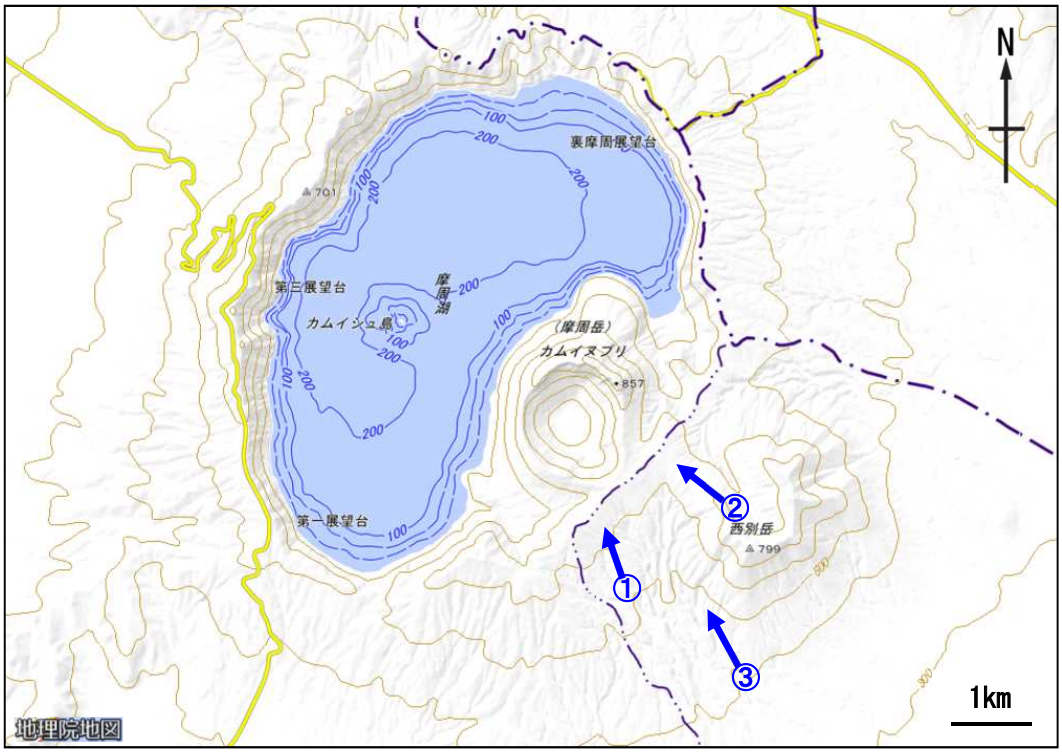

図１　摩周　周辺図と写真及び赤外熱映像の撮影方向（矢印）

この火山活動解説資料は、気象庁のホームページでも閲覧することができます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kazan/kazanyougo/mokuji.html
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『電子地形図（タイル）』を使用しています。

丸山

図２　摩周　摩周全体の状況　　南東側上空（図１の①）から撮影

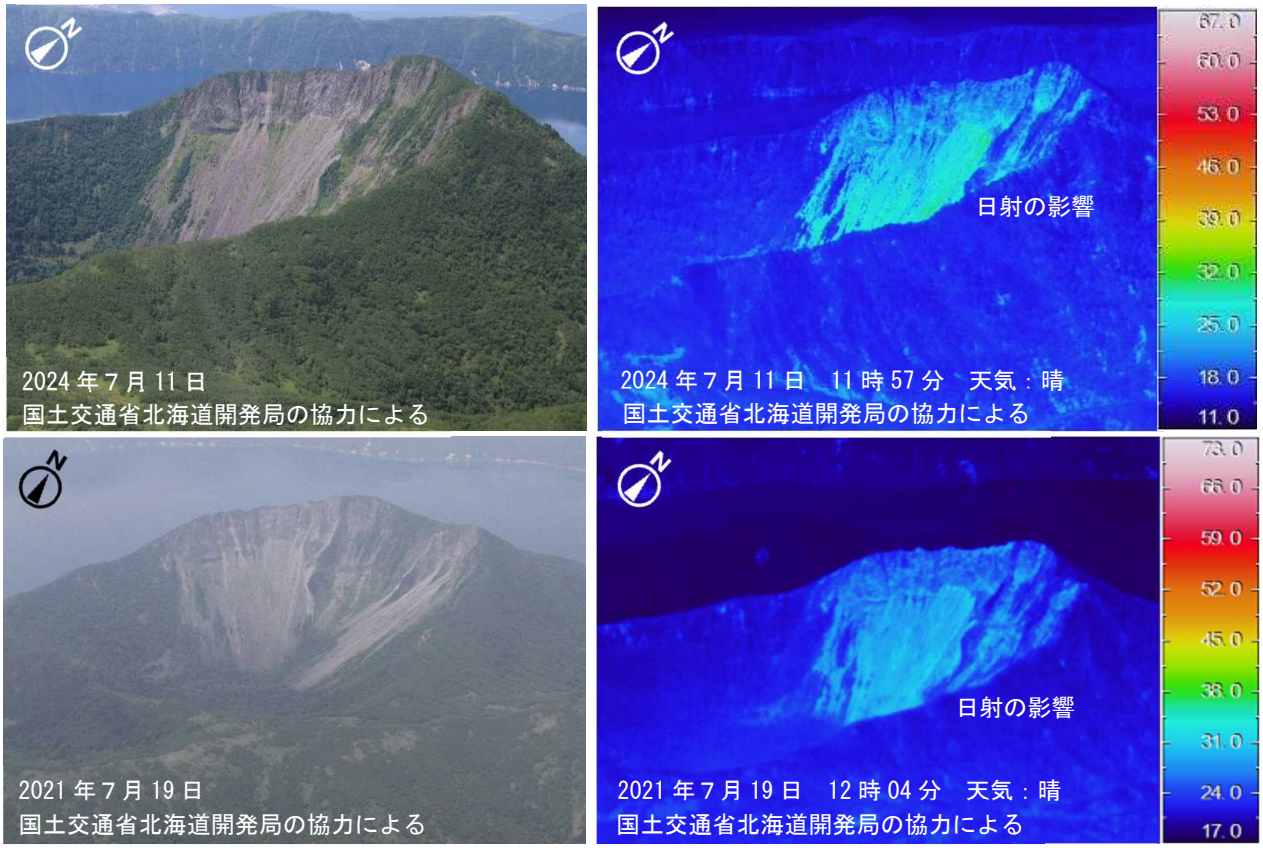

図３　摩周　赤外熱映像装置によるカムイヌプリの地表面温度分布

上段：南東側上空（図１の②）から撮影　　下段：南東側上空（図１の③）から撮影

・前回の観測（2021 年７月）と比べて特段の変化は認められませんでした（一部領域で周囲に比べて温度が高く見えるのは日射による影響と考えられます）。